

伊万里 市議会だより

第39号

平成23年
(2011年)

10月



さ~さ みんなで どっこいしょ♪

(波多津保育園「よっちょれ」踊り/どっちゃん祭り)

9月補正額： 10億4,666万円
予算総額： 222億9,363万円
(対前年度同期 +5億9,502万円、+2.7%)

■特集

「伊万里 まちなか一番館」が
オープンします

平成23年伊万里市議会第3回定例会
会期日程

9月 9月2日～22日 21日間
開議時刻 午前10時

日	種別	内容
2(金)	本会議	開会 会議録署名議員の指名 会期の決定 市長提出議案等19件……一括上程 市長提出議案等の提案理由説明
6(火)	本会議	議案等に対する質疑
7(水)	本会議	議案等に対する質疑 決議案の上程(企業会計決算審査特委設置) 決議案の提案理由説明、質疑、討論、採決 特別委員会委員の選任、正副委員長の互選 議案の常任委員会及び特別委員会付託
8(木)	休会	特別委員会(交通網・港湾・企業誘致)
9(金)	休会	特別委員会(防災・環境施設)
12(月)	本会議	一般市政に対する質問
13(火)	本会議	一般市政に対する質問
14(水)	本会議	一般市政に対する質問
15(木)	休会	常任委員会
16(金)	休会	常任委員会
20(火)	休会	正副委員長会
22(木)	本会議	市長提出追加議案等10件……一括上程 市長提出追加議案の提案理由説明 市長提出追加議案に対する質疑 議会議案等の提案理由説明、質疑、討論、採決 特別委員会委員の選任 (一般会計及び特別会計決算審査) 特別委員会正副委員長の互選 常任委員会報告 常任委員会報告に対する質疑 特別委員会中間報告 特別委員会中間報告に対する質疑 議案の付議順序により討論、採決 閉会

議会ホットコーナー

住宅リフォーム緊急助成事業

対象住宅

持ち家(一戸建て、マンション専有部分)

対象事業

県内事業者が施工する50万円以上の工事

助成内容

基本助成 [地域経済活性化]

対象事業費の15%を助成【限度額20万円】

加算助成 [住宅性能向上]

特定の工事内容に応じて定額を加算

【限度額20万円】

加算項目	耐震改修	エコ加算	UD化加算	県産木材	三世代同居
加算額	10万円	3~5万円	1~5万円	5万円	5万円

平成23年度事業実施予定

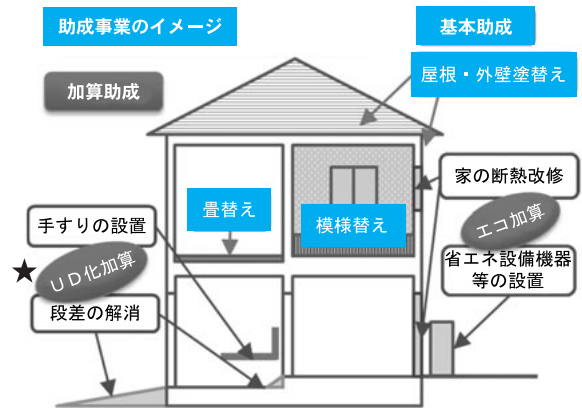
募集開始: 10月20日開始予定

募集予定件数: 160件(4,480万円)

※事業説明会: 10月14日 10:00~

(市役所大会議室)

(事前登録制60名)



対応: 建設部建設課

定例会会期日程など

議案質疑

質問

市営幸善町駐車場で、グレーチング(溝蓋)が跳ね上がり、車のマフラーを突き破ったため、損害賠償をしている。市営駐車場は指定管理者による管理がなされているが、委任の内容はどのようなになっているのか。同じような事が起きないように、徹底すべきだ。

答弁 産業部長

市営駐車場条例第17条で、指定管理者が行う業務の範囲として「駐車場の駐車料金の回収に関する業務、駐車場の施設及び設備の維持管理に関する業務」などとしている。

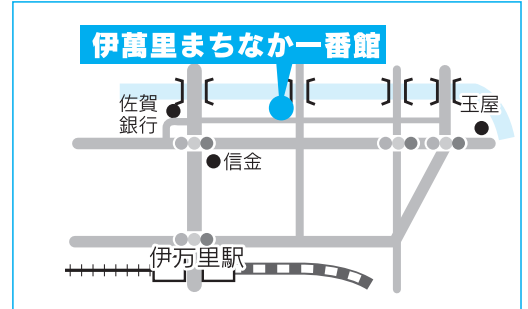
意見書

- ・ 軽油取引税の課税免除措置の継続を求める意見書
- ・ 公共輸送機関の存続へ向け、JR九州等に係る経営支援策等に関する意見書
- ・ 地方財政の充実・強化を求める意見書
- ・ 円高・デフレを克服する経済対策を求める意見書

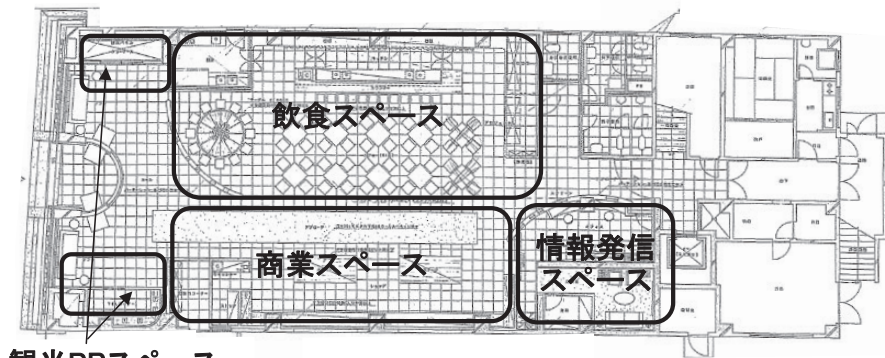
特集 「伊万里 まちなか一番館」 がオープンします

黒澤明サテライトスタジオが閉館してから半年以上が経ちました。

このほど、「商店街の中に、市民が集える場作り」と活動されている伊万里まちなか活性化運営協議会（9団体）からの提言を受け、新しい集いの場が11月3日にオープンします。みんなで遊びに行きましょう！

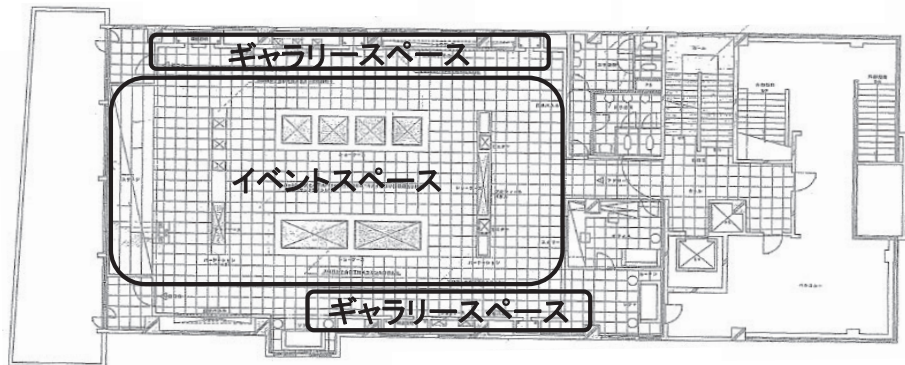


1 F



観光PRスペース

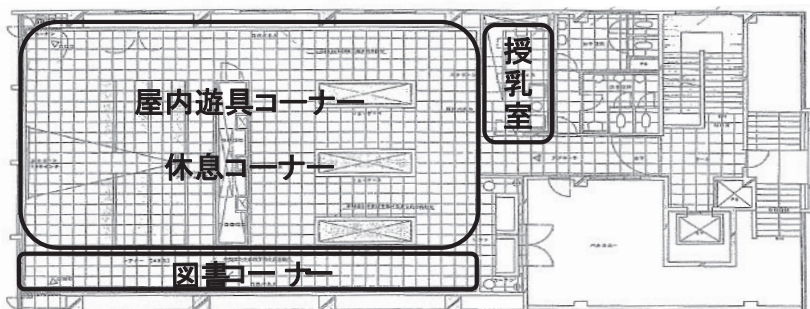
- **飲食スペース**
ふるさと葉膳・旬（伊万里食と農を考える会）による地元の旬な食材を使った料理の提供や、気軽に休憩できる場
- **観光PRスペース**
伊万里市の観光PR
- **商業スペース**
伊万里特産品等の魅力ある商品の展示・販売
- **情報発信スペース**
施設内外のまちなかイベント情報の企画・発信



2 F

- **イベントギャラリースペース**
市民団体活動、フリーマーケット、各種作品展など、広く市民が利用できるスペース

3 F



- **交流スペース**
各世代が楽しく時間を共有できるスペース
 - ・屋内遊具コーナー
 - ・図書コーナー
 - ・休息コーナー、授乳室
- ※各トイレにはベビーシートやベビーキープが設置される予定

総務委員会

★所管 総務部、政策経営部、市民部(戸籍・住民登録等)、会計課、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、他の委員会に所属しない事項

当委員会に付託された条例議案1件、予算議案1件について審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

税条例の改正

地方税法の改正に伴い、たばこ税・鉱産税・特別土地保有税に係る不申告に関する過料や、入湯税の特別徴収義務者に係る帳簿の記載、記録の義務違反に関する罰金の新設などを行う(税の公平公正を期するための抑止力)。また、肉用牛の売却等に係る課税の特例期間の延長を行うもの。

補正予算

・浦ノ崎失効地(川南造船所跡)対策事業

9,467万3千円

検討委員会からの提言を受け、現存する部品工場跡の解体と民家の移転補償を行う。(うち9,388万3千円は県補助金)。11月から解体予定。

⇒歴史的意義を表現する際には、検討委員会の意見を聞くこと

・伊万里まちなか活性化推進事業

1,165万5千円

旧伊万里信用金庫(黒澤サテライトスタジオ)跡を拠点として、民間のまちづくり団体を取り組む中心市街地活性化に向けた事業「伊万里まちなか一番館」への補助。(うち500万円は県補助金)



ふるさと薬膳「旬」

⇒2階、3階の管理はどのようにするのか。駐車場の補助券を出すなら複数の店舗での合算を可能に。1階の多機能トイレにもベビーキープの設置を検討し、ベビーカーの用意も。

・婦人、幼少年消防クラブ育成事業

200万円(自治総合センター助成金)

- ①波多津町煤屋女性消防隊へ軽可搬ポンプ等を配備
- ②大坪保育園へ和太鼓、大里保育園へドラムを配備
- ③消防本部へ心肺蘇生法トレーニングマネキン、AEDトレーナーを配備する

⇒は、委員会からの指摘事項

現地視察

予算議案にあった「伊万里まちなか一番館」として予定されている旧黒澤サテライトを視察し、伊万里まちなか活性化運営協議会の早田事務局長から説明を受け意見交換。昼食は1階で営業されている「ふるさと薬膳・旬(食と農を考える会)」で手作りの薬膳カレーを頂き、金子代表から薬膳に関するお話をお聞きした。民間の知恵と力によりこの施設や市街地が活性化するよう、市民の皆さんと一緒に盛り上げていきたい。



「皆さん おいでください」

◎渡邊 英洋 ○盛 泰子
内山 泰宏 東 真生 副島 明
馬場 繁 山口 恭寿 松永 孝三

文教厚生委員会

★所管 市民部（保健・福祉・環境・人権同和）、
教育委員会、市民病院

当委員会に付託されました条例議案3件、
予算議案4件について審査の結果、原案のと
おり可決すべきものと決定しました。

条例の一部改正

伊万里市災害弔慰金に関する改正について
は、これまで、災害弔慰金は生計を維持する
人が亡くなった場合500万円、それ以外は250
万円支給。今回、法律の改正に伴い、自然災
害で亡くなった人と同居していたか、生計を
共にしていた兄弟姉妹を支給対象に加え、3
月11日にさかのぼって適用されます。

民生費・衛生費補正予算

○地域共生ステーション（宅老所）推進事業
400万円

宅老所を新設する事業者への支援で建物改
修費用等の一部を補助。

（上限400万円、県、市1/2）

○安心こども基金整備事業 81万2千円

子育て家庭の外出しやすい環境を整備する
もので、市民センター、伊万里まちなか一番
館にベビーシート、ベビーキープ、ベビーベッ
ドの設置を行うため。

○中核的病院整備促進事業 1,399万3千円

新統合病院でのナースコールシステム構築
費（電話機とナースコールとしての機能を併
せ持つもの）9,450万円のうち市負担金分。
予算計上が遅れた背景として既存の電子カル
テと連動するシステムの検討に時間を要した
との説明があった。

○環境センター管理運営事業 3,150万円

供用開始から29年経過し、1号炉を中心
に緊急箇所の補修工事を行うもの（耐火物補修、
空気予熱器の交換）。環境センターにかかわ
る補修工事は、これまで約23億円の経費を投
入し、更に今後3年間に3億2000万円ほどの
補修が予想される状況にあるとの説明を受

ける。二日目午前中、管内視察として環境セ
ンターに出向き詳しく説明を求めました。



1号炉焼却炉本体耐火物

教育費補正予算

○小学校・中学校施設管理事業 1,500万円

波多津東小、大川小、大坪小、立花小、伊
万里中を対象に校舎防水、屋根瓦補修工事を
予定。学校数の多さから、要望には十分な対
応は厳しいが長寿命化の観点からも計画的な
管理を望む。（補正後2,800万円）

○家庭・学校・地域連携支援事業 60万円

学校や保護者が抱える課題解決のため、地
域全体で子供たちの育ちや、学力の向上を支
援する体制づくりに補助するもの。

○家読推進事業 381万5千円

「地域ぐるみの子供読書活動推進事業」の
委託事業を受けて、講師に絵本作家、おもちゃ
作家、落語家、写真家など9名の方々に16回
の講演や制作体験を、学校・図書館で行う予
定となっている。子ども図書館員の県外での
交流も予定されている。



屋根瓦補修工事予定の大川小音楽室

◎樋渡 雅純 ○福田 喜一
井手 清敏 梶山 太 多久島 繁
草野 譲 前田 久年 高木 久彦

産業建設委員会

★所管 産業部、農業委員会、建設部、水道部

当委員会に付託されました条例議案等3件、予算議案5件について審査の結果、原案のとおり可決及び承認すべきものと決定しました。

条例議案

伊万里市高齢者等肉牛飼育モデル事業

基金の額は返還分を減らしても2,400万円ほどある中で、現金が1,600万円、33頭分に該当する。この保有高は、過去最高の貸付実績頭数22頭に対応する。また平成21年度に創設した61歳未満の繁殖農家への貸付、伊万里牛素牛拡大基金が1,500万円あり、そこにも現金が約500万円弱あるので、10頭分位は確保できる状況であり、ニーズには十分対応できる見込みとの説明があった。

予算議案

○緊急雇用事業：県の環境監視指導室から廃棄物処理法の観点上、トラップ射撃場、スキート射撃場、民有地に散乱しているクレー、ワッズ等を早急に回収するようとの指導があり回収する。現在、地歴調査を実施。来年度以降に実施予定の土壌調査、詳細調査によって鉛の堆積場所等を確認し、それ以降に鉛の処理を行いたいが、費用の問題等があり何年度からとは決定していない旨、報告があった。

○小規模土地改良事業：今回の対象は38地区のうち9地区。残りの箇所は、中山間地域直接支払制度や農地・水向上活動支援事業等に対応されている地区については、そちらで行ってもらおうようにしている（10地区が重複して申請）。当事業は平成10年度にピーク（約6千万円）を迎え、現在は7百万円に落ち込んでおりもっと必要でないかとの意見に対して、農地・水は60地区で取り組まれ、総事業費が6,190万円。市の負担金として1,546万5千円を支出。中山間直接支払制度は、73地区が取り組み、総事業費が1億8,630万円で市の交付金が4,657万4千円。農地・水と中山間をトータルすると、6,200万円程度で農業施設の改修・改善・維持管理をしてもらっているの

で、地区の年度当初の計画に入れ込んでも十分に対応できるのではと区長さん等と話しているところである。農地・水が23年度で終了した場合は、中山間地区との重複地区が30地区あるので、可能な限り中山間直接支払制度で対応してもらいたいとの答弁があった。

○住宅リフォーム助成事業

平成23年から平成25年度の県事業で、伊万里市では1件当たりの平均額約28万円で160件を想定しており、基本的にすべてのリフォーム工事が対象。10月14日に業者への説明会を予定している。

○道路維持事業：今年度は地域活性化交付金事業の繰越と合わせ、約7,000万円超の予算。現在120件ほどの要望があっている。例年約150～160件の要望のうち、3～4割を執行している状況。補修工事を優先に行い、側溝整備等については人家への影響を考慮し優先順位の判断基準にしている状況である。



里地区での落石防止工事（着工前・上）（成工・下）

一般議案

市営幸善町駐車場での事故の賠償

15万4千円の金額は、見積書の金額で、市、保険会社、相手方の3者で立会を行った結果適当な金額であろうと判断している。今回、指定管理者の管理の関係上、点検の見落としがあったかどうかで応分の責任を求めていく考えを確認した。

◎松尾 雅宏 ○前田 和人
香月 孝夫 井手 勲 松尾 博幸
笠原 義久 占野 秀男 田中 啓三

議会運営委員会視察報告

7月26日～27日の1泊2日で、議会運営に関する視察研修を実施しました。

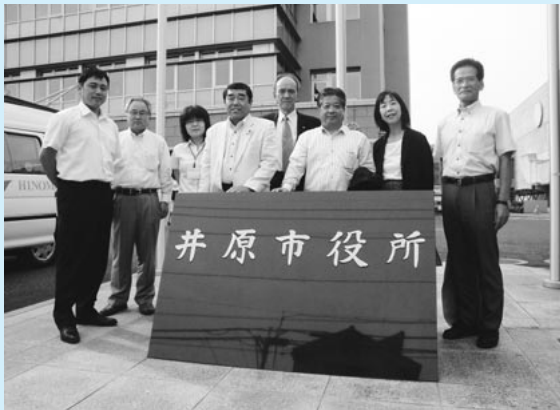
今回の視察研修では、議会基本条例、議会改革の取り組み、政務調査費、議会運営について視察研修の目的として、先進的に取り組みがされている議会を視察しました。

岡山県井原市議会

岡山県井原市は、岡山県の西南部に位置し、面積243.36km²、人口約4万5千人余りの都市で議員定数は22人です。

井原市議会では、1市2町による合併を機に、柔軟で先進的な議会改革の取り組みが成され、平成22年10月4日に、岡山県では初となる「井原市議会基本条例」を制定し、「議会のあるべき姿」、「進むべき方向」、「議会と議員が負わなければならない責務」を定め、「市民に真に開かれた議会」を目指し、議員一丸となって、議会改革に取り組み、スピード感をもって、10ヶ月間に23回の特別委員会を開催し、委員以外の議員の傍聴もあり、積極的な発言もあって短期で制定することができた。

議会改革の取り組みでは、「市民に真に開かれた議会」づくりとして、委員会の原則公開、傍聴者閲覧用に予算書等も準備されている。また、市民の意見を聴く会を市内13小学校区での開催が予定されている。政務調査費については、詳細に用途規定がまとめたマニュアルが作成してあった。



井原市

岡山県総社市議会

総社市は、岡山県の南部に位置し、77.40 km²、人口約6万7千人余りの都市で議員定数は24人です。

総社市議会では、議会基本条例は未制定であるが、「開かれた議会、身近でわかりやすい議会」を目指し、議員の政務調査費を出し合って、「議会基本条例」に関する研修会を開催し、議会改革をどのように進めて行くかを検討されています。また、一般質問の問一答の導入や議会中継について、ケーブルテレビのみならず、本年度からインターネットの生中継及び録画配信を開始して、市民への情報公開のための取り組みが成されておりま。本会議場の傍聴者への受付の簡素化を図り、市民の議会への関心を高め、開かれた議会づくりを目指されている。



総社市議会

視察の成果と今後の伊万里市議会での取り組み課題

議会基本条例や政務調査費用途規定の詳細なマニュアル作成について、伊万里市議会としても大いに学びお手本とするところがありました。また、全議員の政務調査費にて講師を招き、研修会を開催した議会もあり、伊万里市議会も議会改革への取り組みの参考にしていきます。

議会運営委員会

◎占野 秀男 ○松永 孝三

東 真生 馬場 繁 草野 謙

渡邊 英洋 田中 啓三 盛 泰子

交通網・港湾・企業誘致対策調査特別委員会

特別委員会報告

1. 西九州自動車道の整備について

唐津伊万里道路については、千々賀山田 I C から北波多 I C 間 3.5km が地滑りのため開通が 2 年遅れ、谷口 I C までの 26 年度開通は予定通りであることを確認しました。

伊万里道路については、府招上・白野・永山・木須東地区において用地買収に着手されており、関係人ベースで約 20% の進捗です。

伊万里松浦道路についても、山代 I C から今福 I C までの平成 26 年度一部開通を目指し用地買収及び改良工事に取り組まれています。

2. 港湾の整備について

七ツ島地区の岸壁整備については、平成 24 年度の供用を目標に国においてマイナス 13m 岸壁を整備中で、現在ケーソン据付等が行われており、県においてはマイナス 9m 岸壁整備、ガントリークレーン整備が進められています。

また、秋には国において日本海側拠点港の選定がなされるとのことであり、もし選定されることになれば今後さらに港湾整備の促進が期待されることから、より一層の

関係機関への働きかけを強める必要があります。



ケーソン据付

3. 企業誘致について

東日本大震災に伴う景況感の悪化や電力の安定供給の問題、さらには昨今の超円高により輸出企業を中心に海外進出の動きもあり、国内での企業の誘致に関しては厳しい状況と言わざるを得ないが、本市の活性化策として企業誘致は重要な施策であり、これまで以上の取り組みを期待するものがあります。

行政視察報告（8月8日～10日）

(1) 周南市徳山下松港の港湾整備について

国際物流ターミナルに隣接する港湾整備により発生する浚渫土砂等の処分場の護岸整備事業が計画されている。当初県主体での事業予定は、平成 13 年度から平成 28 年度までとなっていたが、民間の参入により県の負担自体も 10 分の 7 から 10 分の 4.5 に減額され、完成年度も平成 25 年度と 3 年も短縮されています。

晴海ふ頭は、大型船舶による一括大量輸送を可能とする国際バルク戦略港湾として整備中であり、民間の出資で民間会社が整備することにより整備が加速したし、整備費用に関しても民間仕込みのシビアな感覚で行われて、スピード感あふれる整備進捗に驚きを禁じ得ませんでした。

(2) 下関市下関港の港湾整備について

通関・植物の検疫は年中無休、動物検疫・食品検査は週 6 日、さらに鮮度のいい食物や植物を消費者に提供出来るよう J R 貨物・航空便・トラック便等のアクセスが充実している。

また、接岸港と契約の上、長尺・重量貨物・精密機器等は荷車ごと船に載せ到着港にて牽引車両で目的地まで運ぶというシステムには目を見張り、充実した港湾施設は、全国シェアで韓国からの魚介類の 35%、切り花 80%、生鮮野菜 70% という高い取扱量をほこってい

ます。

一部供用開始されているニューポートエリア「長州出島」にて説明を受け、交通アクセスとしても便利で深い水深を有するこの地区に、コンテナターミナル基地を一括して行うための整備であることが窺い知れました。

本市とこのような港湾他市とを単純に比較するのは難しいことではあるが、臨海工業団地の余地があまりない本市の現状は、残念ながら他市の後塵を拝している感じがしてなりません。



岬之町港

◎多久島 繁 ○松尾 博幸
井手 清敏 井手 勲
松尾 雅宏 高木 久彦 福田 喜一

防災・環境施設対策調査特別委員会

1 伊万里市の防災行政について

- (1) 津波避難計画の想定見直しの動きについて
3月11日の東日本大震災の発生を受けて、津波高の想定見直しの議論がなされておりますが、現段階では本年6月に策定した津波避難計画によって対策を講じることになります。
- (2) 伊万里市原子力災害暫定避難計画について
玄海原発から20キロ圏内の住民は、30キロ圏外に避難し、20キロから30キロまでの圏内の住民は、屋内退避または30キロ圏外への自主避難とすることなどが定められています。
- (3) 県の原子力防災対策の動きについて
衛星通信システムの整備及び緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム(SPEEDI)への地域情報入力、環境分

野では、放射線等による環境影響の状況把握を行うための機材(モニタリングポスト)の整備、医療分野では、安定ヨウ素剤の追加配備及び県内被ばく医療体制の強化のための機動性を備えた機材の配備が行われる予定です。

2 ごみ処理広域化事業

(佐賀県西部広域環境組合)

(1) 処理システムの選定状況について

地元住民の理解を得る期間として、10月11日までの71日間の会期延長が提案承認されております。処理システムが変更になったことについては疑義が残るが、地域振興策については、地元住民の意向を十分に考慮することなどの意見が出されました。

行政視察報告(8月23日~25日)

(1) いちき串木野市(鹿児島県)

東日本大震災後、いち早く原子力・津波災害時の避難所や海拔20メートル以下の地域分布図を掲載した「防災ニュース」が市内の各家庭に配布されておりました。また、市内全世帯に防災無線受信機が公費で設置されており、平時は市役所からの広報に利用されています。



いちき串木野市議会

り、幼児用のプール、見守る家族用の足湯なども整備されておりました。

(3) 溶融資源化センター施設

(三養基郡みやき町)

可燃ごみを一括処理する施設です。日量処理能力は、132トンで、処理方式はシャフト炉型ガス化溶融炉方式です。地域振興策は地元が主体的となって独自の取り組みがされており、組合では振興策の予算枠を13年間の長期にわたり示し、地元の意向が反映できるようになっております。



みやき広域ごみ処理場

(2) 熊本市東部環境工場(熊本市)

発電した電力(10500kw)は施設内外で使用する電力を賄った上で、余った電力は電力会社に売電され、お湯(165万kcal/H)は施設内や同一敷地内の振興施設でも利用されています。ごみ焼却熱から得られた電力や温水が地域振興のための施設で利用されてお

◎笠原 義久 ○副島 明
香月 孝夫 前田 和人 梶山 太
山口 恭寿 樋渡 雅純

一 般 質 問 (質問順)

一般質問事項

議員名	質問事項	議員名	質問事項
樋渡雅純 (一問一答)	1. 危機管理下の業務継続計画について (1)地域防災計画との違い (2)参集体制と優先業務の選定 (3)具体例を想定した対応について 2. 財政の健全化への課題 (1)本市の社会環境の変化と認識 (2)新公会計制度への改革目的と市の対応 (3)バランスシートから見えてくる課題	馬場 繁 (一問一答)	1. 佐賀県西部広域ごみ処理施設建設について
梶山 太 (一問一答)	1. 子ども達の安全・安心について (1)ヒヤリ・ハット事例について (2)過去の事例に対する対応について (3)二里小学校の現状について (4)プール使用について	松尾雅宏 (一問一答)	1. 農業関連施策について (1)有害鳥獣対策 (イノシシ・アライグマ・カラス・鴨) (2)環境保全型農業直接支援対策 (3)小規模土地改良事業と農地・水・環境共同活動支援事業の二期対策 2. 階層別保育料の見直しについて 3. 国見台徒渉プールの再開見通しについて
東 真生 (一問一答)	1. 国見台市民プールの活用について (1)幼児プールの利用 (2)保育園・小学校プールの開放 2. ファミリーパークについて (1)現況 ①ファミリーパーク ②黒澤明記念館建設予定地 (2)今後の活用について ①ファミリーパーク ②黒澤明記念館建設予定地	山口恭寿 (一問一答)	1. 国見台プール利用再開について 2. 伊万里市職員時間外手当について
副島 明 (一問一答)	1. 西部環境組合の地域振興策について 伊万里市のスタンス (1)処理システム選定にあたっての留意点 2. 伊万里市散弾銃射撃場の休止後の対応	井手 勲 (一問一答)	1. 全天候型ゲートボール場の設置状況について (1)今後の設置方針について (2)電気設備 (照明) について 2. 学校跡地の財産管理状況について (1)旧南波多小学校跡地の管理状況について 3. 合併処理浄化槽の普及状況について (1)市内の下水処理状況について
渡邊英洋 (一問一答)	1. 伊万里地区高校再編計画について (1)これまでの経緯 (2)中学校卒業生の進学状況 (3)今後の再編計画への対応	前田和人 (一問一答)	1. 伊万里市の総合計画・実施計画について (1)第5次総合計画・実施計画 (H22～H24) の進捗状況は (2)環境変化を踏まえて次年度予算編成の考え方は (3)市民要望の把握と政策決定へのプロセスは 2. 人材育成の観点からスポーツ振興について (1)スポーツの力、重要性について (2)教育現場におけるスポーツ指導の現状は (3)指導力向上の対策、支援策は 3. 伊万里有田統合病院の進捗について (1)開院に向けて内部諸準備の調整進捗度は
松永孝三 (一問一答)	1. 生活保護事業について (1)生活保護の給付状況について (2)生活保護の課題と改善点について 2. 不在家屋や管理放棄土地対策について (1)本市の不在家屋や管理放棄土地の現状について (2)不在家屋や管理放棄土地対策について 3. 市の財産管理について (1)法定外公共用地 (里道・水路) の売却可能物件はどれくらいあるのか (2)販売実績と価格設定について (3)今後の市の取り組みについて 4. 新エネルギー政策について市長の考えについて (1)原子力発電に対する市長の政治姿勢について (2)本市の今後の新エネルギー政策の考え方について	盛 泰子 (一問一答)	1. 来年度予算編成に向けて (1)全庁的な優先順位づけ (2)その共有 2. 危機管理体制について (1)原発対策の方向性 (2)情報伝達の方法 (3)消防団員報酬改定 (4)公民館臨時職員の勤務時間延長 3. 留守家庭児童クラブについて (1)佐賀県ガイドラインを受けて

一般質問

業務継続計画

樋渡 雅純

質問 自治体には、事故、

災害があっても重要な業務は中断しないで、短い期間で再開することが求められている。これは、緊急事態にあつた場合でも、市民への優先度の高い業務を継続するための具体的方法、手段を取り決めておく計画だが①地域防災計画との違いは。②情報システムのトラブル時のデータのバックアップは。③電力喪失時の対応は。④ICT部門での計画策定は。

答弁 総務部長

①職員や市庁舎の被災を想定しているか、継続が必要な通常業務の計画があるかどうかと認識している。②基幹システムは二重化を行い、一系統が不能になつても他の一系統が稼働する仕組みで業務終了後、磁気テープに写し耐火金庫に保管。③自家発電機二台常備

し、七時間連続運転可能。④今回の震災でガイドラインの見直しが予想され、状況を見て検討する。

財政の健全化への課題

質問 健全化への取り組み

は、8年間に3度計画が策定される厳しい状況。①社会的資源のヒト、モノ、カネの変化は今後どう影響を及ぼすのか。②新公会計制度の目的は。③行政及びインフラ資産の長寿命化対策が大きな課題だが、対応は。④見えにくい資産や、債務情報がより明らかになる中、財政運営の考えは。

答弁 政策経営部長・市長

①社会保障費の増加や税収等への影響、老朽化に伴う維持補修、更新費等の財政負担がでてくる。②企業会計の手法で、全体の財政状況を把握運営する。③財務四表の情報を整理し計画的積立を考える。④情報公開は大切。市民のニーズの多様化には優先度をつけ、市政を運営していく観点から、財政運営に取り組む。

子ども達の安全・安心について

梶山 太

質問 ヒヤリハット事例及び過去の事例に対する対応

について

答弁 教育長

①小学生が昼休みに手すりを腹這いで滑り、頭から転落し腕を骨折した。各学校に危険箇所の把握と連絡体制の確認等を行った。②下校中、小学生が遊びに夢中になり、車道に飛び出し交通事故にあつた。事故当日の夜、公民館で会議を開き、翌日の朝には、全校集会にて指導を行う。③中学生が、春休み期間中、午前中に声をかけられ、後を付けられた。注意喚起を促し、一定期間複数人での登下校を実施した。



二里小学校の現状について

質問 仮設校舎での熱中症及び防寒対策について

回答 教育長

エアコンを導入し、室内の温度管理等を行い児童の体調管理に努めている。

質問 設計は一本にまとめ、工期の短縮が出来ないのか

答弁 教育長

市の財政状況も影響してくるので、現在の状況では厳しい。今後は補助金等、国への働きかけに努めていく。

質問 設計が、子ども達の生活環境を考慮されたものになるのか

答弁 教育長

前回改築校のアンケートを反映させ、建設委員会で十分協議し、計画を行う。

質問 小学校のプールの開放(保護者にも)は出来ないか

答弁 教育長

育友会やPTAと協議をしながら検討していく。

国見台市民プールの活用について

東 真生

質問 ①現在休止している

国見台市民プールについて今後どうするのか、幼児(徒歩)プールだけでも再開することはできないか。

答弁 教育部長

徒歩プールのみの再開を行うとしても更衣室やフェンス等の改修費用で約3千万円程度、年間の維持管理費に250万〜300万円程度費用が発生することから再開の見等は難しいと考えます。

質問 ②公立の保育園、小学校のプールを土・日・祝日に一般開放し利用することはできないか。

答弁 市民部長

保育園が休みである日・祝日に開放するにあたっては、園舎に職員がいなかったり安全管理上、開放することは難しいと考えます。

答弁 教育部長

市内小学校には、小プー

一般質問

地域振興策について
伊万里市のスタンス

副島 明

ルがある学校が8校ありますが、小プールの近くには必ず大プールがあり複数の監視員や救護班の配置は安全確保のためには必要不可欠であると考えます。今、現在の安全管理体制のもとでは小学校のプールを開放することは難しいのが現状ですが、保護者の責任のもとで学校職員以外の管理による監視員の配置、衛生面の管理が出来れば小学校プールの開放は考えられます。

ファミリパークについて

質問 ファミリパーク及び黒澤明記念館建設予定地については今後、どのように活用していくのか。

答弁 建設部長
有効な活用策が見い出されるまでは、現状のまま管理を行います。



質問 処理システム選定にあたっての留意点は。
答弁 市民部長
施設建設費と運転に係るコストを総合評価し判断をしたい。

伊万里市散弾銃射撃場休止後の対応

質問 鉛の処理が問題だ、どのように考えるか。
答弁 教育部長
クレイ、ワッズなどは11月から3月までに場外の民有地も含めて取り除くようにしている。鉛の処理方法としては、三つの方法が考えられるので先進地での研修をふまえて対応したい。

質問 土壌検査を旧民間の射撃場があった場所まで広げて検査する必要があると思うか。
答弁 教育部長
土壌汚染の範囲を調べるためにも検査の範囲を広げて調査する。

質問 練習場として利用ができなくなった猟友会へ何らかの手当てができないか。
答弁 教育部長
今現在は考えていないが何らかの手当てが必要だと思ふ。

高校再編計画について

渡邊 英洋

質問 平成14年に策定された県立高校再編計画に基づいての、県立伊万里商業高校と県立伊万里農林高校との再編統合計画はどうなっているのか、市内8校の中学校卒業生の動向と併せてお尋ねしたい。
答弁 教育長・教育部長
平成22年度の卒業生において、約120名が市外の高校へ進学している。今後は今、市内高校が行っている「特色ある高校」「魅力ある高校」への取組みの実態を生徒、保護者へ紹介していきたい。

質問 平成19年8月に「伊西地区における商業、農業の専門高校を存続させる会」を有田町と一体となり設立し、平成20年に県教育委員会に対し三項目からなる「農林高校、商業高校の存続に関する提案書」を提出した。平成20年3月に「平成22年までは統合しないが、地元同意を得て再編計画の実現を目指す」との方針が打ち出され現在に至っている。今後は昨年10月発足した、伊高、伊農校、伊商校の同窓会長、伊万里市有田町選出の4県議、それに伊万里市有田町の行政の担当者からなる「高校教育に関する関係者会議」を年2回は開催する。生徒数減少は否めない現実であり、これから打ち出される県の再編統合計画にしっかりと対応していきたい。



一般質問

生活保護事業
について

松永 孝三

質問 ①生活保護給付状況について

②生活保護の課題と改善点について

答弁 市民部長

① 平成20年度は423世帯、575人、21年度は446世帯、625人、22年度は473世帯、672人となっており、3年間で64世帯、125人増加しております。給付額は平成22年度、9億9931万円となっております。
②生活保護者の生活改善など法に基づいて指導・指示を行ない、改善されない場合は、保護の停止や廃止などを行います。定期訪問や民生委員と連携して適正な保護の実施に努めてまいります。

新エネルギー政策
について

質問 ①原子力発電に対する市長の政治姿勢について

②本市の今後の新エネルギー政策の考え方について

答弁 市長

① 原子力発電の安全対策として、県は暫定的に避難行動計画を示しました。本市には、電力を多く使用する企業もあるので、電力の安定供給にも配慮しなければいけない。原発は、段階的に減らし、将来は代替エネルギーに転換していくことが国民の安全・安心につながると思います。
②住宅用太陽光発電システム設置補助金制度の創設については、国・県の助成制度があるので、市としての補助金制度の創設については今のところ考えてはおりません。個人住宅への補助となるので、市民全体から考えると不公平の面も生じます。

佐賀県西部広域
ごみ処理施設
設について

馬場 繁

質問 ①処理システム再検証における維持管理費で当初計上の69億円と追加9億円の理由と内訳。

②維持管理費委託の契約年限はどのように考えているか。
③最終処分場はクロズド型にできないか。
④熔融飛灰は山元還元ができないか。
⑤地域振興策の取組状況は。
⑥工事等の業者選定方法は。伊万里市が過分に負うことがないように。
⑦建設予定地の地域住民ができて良かったと思えるように振興策も含め誠意を持って環境に配慮した事業推進を。

答弁 市民部長

①69億円の内訳は用役費、人件費及び補修費等の合計。追加9億円は電力・コーク

スの使用量を見直した結果で用役費の増となる。
②長期包括契約を検討。
③クロズド型（屋根付）の方向で検討。
④最終処分場の整備を計画する際に山元還元処理を検討。
⑤振興策要望の概算額を伊万里市で算出し環境組合に報告済。建設委員会協議開始。
⑥登録業者の中から域内事業者で行える工事は域内事業者を選定。
⑦地域振興策は4市5町の課題であり全体の課題として検討するよう強く求めていく。

答弁 副市長

⑧建設予定地の市長として環境と共生する松浦町となるよう取組んでいきたい。お任せください。

答弁 市長

高齡化対策として65歳以下を対象に特別事業を実施し、新規の免許取得者を対象に猟友会の熟練者による研修会を開催。また、国庫事業で箱わなを導入し、電気牧柵やワイヤーメッシュ等を共同設置。さらに県有害鳥獣専門技術員を講師とした研修会を開催する。駆除予算は2169頭分だが、不足の場合は補正する。



有害鳥獣対策
について

松尾 雅宏

質問 猪の捕獲にあたる猟友会も高齡化している。駆除従事者の確保と捕獲対策は。

答弁 市長

猟友会の方々にお礼申し上げたい。安全狩猟射撃研修会を受講し、その講習会を開催する為にも射撃場を閉鎖でなく休止にしたのは高齡化している猟友会への配慮である。

答弁 産業部長

高齡化対策として65歳以下を対象に特別事業を実施し、新規の免許取得者を対象に猟友会の熟練者による研修会を開催。また、国庫事業で箱わなを導入し、電気牧柵やワイヤーメッシュ等を共同設置。さらに県有害鳥獣専門技術員を講師とした研修会を開催する。駆除予算は2169頭分だが、不足の場合は補正する。

一般質問

質問 アライグマへの対策は。
答弁 産業部長

アライグマも甚大な被害を与えている。県は捕獲報奨金を予算化。市も捕獲対策を実施。

質問 国見台徒渉プールの再開見通しについて

質問 何故再開出来ないのか。
答弁 教育部長

年金センターの期間借利用や小学校プールの開放、補修の3点から検討をしたが十分でなかったと思われるので、もう一度補修箇所費用について検討する。

質問 階層別保育料の見直しについて

質問 他市では所得に応じ細かく設定されている。伊万里市では4万未満は同額、10万3千円以上も同額で、所得に応じては言い難い。
答弁 市民部長

市民の要望に応え平成10年以降11階層から国に合わせ5階層に変更した。現在の景況から著しい歳入減にならない様考慮の上、低所得者層に配慮した保育料の検討を行う。

国見台プール再開について

山口 恭寿

質問 国見台プールの閉鎖の理由と再開の目処について

答弁 教育部長

小プールの改修で3000万円、大プールも含めると7500万円の費用がかかる。また、年間の維持費450万円かかる事もあり非常に厳しい。

質問 閉鎖時には3020人しか利用されてないが、その年のウエルサンピアの利用者は年間23、640人。お隣の山内中央公園プールは今年8月30日現在で9178人利用されている事もあり、国見台プールも再開されれば2万人近くの利用者が見込めるため維持出来るのではないか。テニスコートの拡張工事に1億3千万円。また来年度以降陸上競技の整備に1億2千万円の工事が予定されているとの事だが、運動施設工事の優

先順位を今後はきちんと検討して欲しい。

質問 伊万里市職員時間外手当について

質問 市職員の時間外手当の状況を教えて欲しい。
答弁 総務部長

消防と病院を除くと昨年度1億4千万円。1人あたり年間25万6千円になる。また、7月19日より週2回のノー残業デーを設けて経費削減になった。

質問 武雄市では7月より直接住民サービスに関係しない業務に関し、残業を禁止にすることで1カ月384万円の経費削減をおこなっている。伊万里市ではノー残業デーを2日にした事により経費削減につながったと言うが、裏を返すとまだまだ余裕があるという事は非、無駄は削って有効に活用して欲しい。

答弁 市長

国見台プール再開に関しては少し時間を頂きたい、時間外業務はさらに管理者に徹底させる。

全天候型ゲートボール場の設置状況について

井手 勲

質問 市街地周辺には、全天候型ゲートボール場は設置されているが、中心街にはない。
今後の設置計画は。

答弁 教育部長

現在市内には、牧島を含め9施設があります。中心部には用地が無かった事、大川内町では、ランドゴルフの出来る運動場の整備をして欲しいとの要望から、建設には至っていない。今後市としての建設計画は無い。

質問 ゲートボール場及びトイレに照明が欲しいとの要望があるが設置の考えは。

答弁 教育部長

この施設のトイレは全て造りは同じ。高齢者には危険性があり何らかの方策を講ずる。

質問 学校跡地の財産管理について

質問 旧南波多小学校の跡地で全天候型ゲートボール場側が行政財産、残り半分、現在ランドゴルフを楽しんでおられる所が普通財産となつていますが、この部分を行政財産に変更できないか。
答弁 教育部長

その当時は公共工事の代替地として変更していたが、今はランドゴルフ場として楽しんで頂いているようです。自分たちで真砂土を購入して整備されている事も承知しており、また、すでに完了した国道202号の拡幅においてこの跡地に移転された方もいないので、運動広場としての行政財産に戻す為の課題は特に無い様です。今後、南波多町内での利活用を確認して、また町民皆様の意向も伺って結論を出していきたいと思

(一問省略)

一般質問

実施計画の見直しについて

前田 和人

質問 東日本大震災をはじめとする大きな環境変化の影響予測をどう捉えるか。

答弁 政策経営部長

3年単位の実施計画を毎年度見直しする予定で、すでに震災後の予算影響もできてきている。今後、地方交付税等の動きを見ながら、対応したい。

質問 来年度予算編成については、各課が予算要求を躊躇しないよう。やきものとフルーツの里伊万里の特色事業など重点方針にはメリハリをつけた予算編成を要望したい。

答弁 政策経営部長
必要な事業は全て査定の上俵に上げ、環境変化に対応する形で協議していく。

スポーツ振興について

質問 スポーツの力、重要性について、どう認識するか。

答弁 教育部長

現在、市体育協会や各種スポーツ団体のご尽力の結果、地域活性化につながっており、スポーツの力を再認識している。

質問 指導者の存在は重要。今後、ぜひ指導者研修企画を。

答弁 教育長

部活動指導研修など実施されているが、今後、学校と地域がさらに連携した形で進めたい。

伊万里有田統合病院について

質問 開院に向けては多くの事前調整項目があるが、職員の意識面、医療技術面、管理面でその進捗と課題は何か。医師確保やスタッフの待遇問題など重要課題もある。画龍点睛を欠く事にならないよう最後の詰めをお願いする。

答弁 病院理事

すでに人事交流や医療マニユアルの作成をはじめ、両病院間での統一を進めてきた。現在、細部にわたる項目の調整や残された課題について協議中である。

危機管理について

盛 泰子

質問 ようやく佐賀県も原発対策を見直すことになったが来年3月までの「暫定計画」は不備が多いと思う。特に、万一の場合に服用する安定ヨウ素剤は、避難所などへの配備とされているが、被曝から一刻も早く服用する事が必要。10キロ圏内と同様に、より住民に近しいところに分散配置すべき。

答弁 総務部長

安定ヨウ素剤は波多津公民館、黒川公民館などにも配置することを検討したい。本計画では、より現実に近い内容となるよう県と協議する。

質問 6月議会で市長は「玄海原発2・3号機運転再開なら、伊万里市内に複数のモニタリングポスト設置を九電に条件として付す」と言われた。今回、県は県内各市町に1台以上設置する予定だが、伊万里は至近

距離にあり、より多くの設置を要請すべき。国の第2次補正分5基の設置場所も不透明である。

答弁 市長

県予算分は可搬式で疑問がある。これまでの経緯もあり、表示が見える方式のポストを市役所の他、波多津、黒川への設置を要請する。

質問 災害時に市民へ情報を伝える手段としての①防災行政無線、②緊急携帯メール、③防災緊急ラジオの検討を。メディアミックスにより、どんな場合でも情報が伝わる環境づくりが必要。

答弁 総務部長

①県内多くの自治体で整備されているが、市域も広く経費見積が8億円で実施に至っていない。②早速、エリアメールへ申請手続きを始めた。他社携帯にも届くメールを研究する。③緊急時に自動でスイッチが入る防災ラジオの有用性は認識している。FM局が必要であるため、今後研究したい。

平成22年度
決算特別委員会

一般会計・特別会計

◎ 盛 泰子

◎ 東 真正

◎ 香月 孝夫

◎ 前田 和人

◎ 井手 清敏

◎ 井手 勲

◎ 梶山 恭太

◎ 山口 恭寿

◎ 樋渡 雅純

◎ 審査日程
10月31日

◎ 11月1、2、7、8日
(予備日9日)

企業会計

◎ 草野 讓

◎ 馬場 繁

◎ 副島 明

◎ 松尾 雅宏

◎ 多久島 繁

◎ 渡邊 英洋

◎ 笠原 義久

◎ 田中 啓三

◎ 福田 喜一

◎ 審査日程
11月1、2、4日

傍聴に おいで下さい!!



議会棟はコチラ



伊万里市役所



議場入口エレベーター
(食堂入口)

入口拡大



議会棟玄関



傍聴席から見た議場 (傍聴席:45席)

直接、議場に出ますので
エレベーター内では
お静かに願います



議場内受付



お知らせ
供日が近づいてきましたが、公職
選挙法により市長・議員は選挙区内
の人に対し、酒食等の提供はできま
せんので、ご了承ください。

編集後記



編集委員にパソコンの達人が加わり、楽しい紙面が出来ました。

「古いものを見たければ、博物館か議会へ行け」と言われたいように不断の改革を。これはある識者の言葉です。常に足元を確認しながら、改革へ向けた歩みを進めたいと思います。議会だよりの感想などをお寄せください。(や)

編集委員

◎多島 繁 ○盛 泰子
香月 孝夫 前田 和人
松永 孝三 松尾 博幸

顧問

前田 久年 占野 秀男

発行

樋渡 雅純

発行

伊万里市議会
伊万里市立花町一三五五・一
四〇九五五・二二三・二五九四
四〇九五五・二二二・一七二七
E-mail: gikai@city.iwami.g.jp

編集

市議会だより編集委員会

印刷 山口印刷株式会社